

製品名: DHODH ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab09966**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	DHODH
別名	DHODH; Dihydroorotate dehydrogenase; quinone); mitochondrial; DHOdehase; Dihydroorotate oxidase
遺伝子 ID	1723.0
SwissProt ID	Q02127
免疫原	抗血清はヒト DHODH 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 211-260

背景

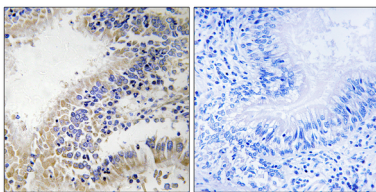
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、de novo ピリミジン生合成における第4段階の酵素反応、すなわちユビキノンを介

したジヒドロオロト酸からオロト酸への酸化を触媒する。このタンパク質はミトコンドリア内膜の外表面に位置するミトコンドリアタンパク質である。[RefSeq 提供、2008年7月],触媒活性: (S)-ジヒドロオロト酸 + O(2) = オロト酸 + H(2)O(2),補因子: サブユニットあたり1個のFADに結合する。経路: ピリミジン代謝; de novo 経路によるUMP生成; HCO(3)(-)からのUMP: ステップ4/6,類似性: ジヒドロオロト酸脱水素酵素ファミリーに属する。 ,

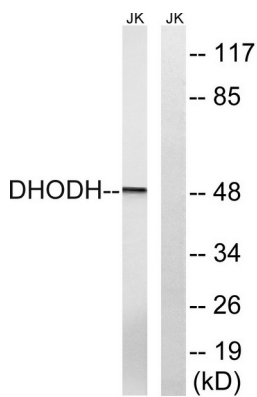
研究分野

ピリミジン代謝;

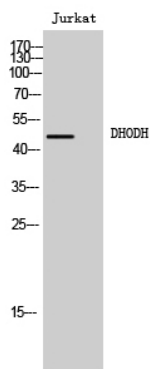
画像データ



DHODH抗体を用いたパラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



DHODH抗体を用いたJurkat細胞ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



DHODHポリクローナル抗体を用いたJurkat細胞のウェスタンブロット解析